



## 植物に目を向けて心を豊かに

園長 佐野 実

子どもたちの健やかな成長を願う「こどもの日」、そして「目に青葉・・・」の5月をむかえます。園庭の植物の緑も濃くなってまいりました。子どもたちは昨日、昨年度中から育てていたスナップエンドウの収穫と観察を楽しみました。

南千住第三幼稚園は小規模ながらも植え込みには様々な植栽があり、園庭ではプランターも活用して季節の草花や野菜を育てています。植えたものだけでなく、あちらこちらの野草も目を楽しませてくれたり虫の隠れ場所になったりしています。

植物に関わることの良さ、魅力は様々です。気持ちが和らぎ安定すること／成長や変化を観察することで自然の不思議を感じることができること／植物の生命力に触れて命を大切にする心が育つこと／自然を楽しむ心が育つこと、などなど。

子どもたちは植物のちょっとしたことにもよく気が付き、いろいろと話し掛けてくれます。送り迎えの道すがら、あるいはお休みの日など、少しだけ周囲の植物に目を向けていただき、子どもたちの気付きに耳を傾け、親子で話題にしてみてもいいかもしれません。

年度替わりの4月を一気に過ごしてきた疲れが出る頃でもあります。休養を上手におとりいただき、大人も子どもも健やかに過ごしてください。



### 5月のねらい

- <年少> ・好きな遊びを見つけて教師や友達と楽しく遊ぶ。  
・幼稚園での一日の流れが分かり、安心して過ごす。
- <年中> ・教師や友達と遊ぶ中で、自分の思いや考えを動きや言葉で表そうとする。  
・園での生活の仕方や決まりが分かり、身の回りのことを自分でしようとする。
- <年長> ・友達と一緒に体を動かして遊んだり、自分の思いや考えを伝えたりする。  
・身近な自然に関心をもって過ごす中で、季節の変化に気付いたり、必要なことが分かったりする。